

オート FX

セミオート機能マニュアル



内容

はじめに.....	3
セミオート機能のメリット :	4
セミオート機能基本操作ガイド.....	5
1. ライブシグナル画面.....	6
1.1. オープンシグナル.....	6
1.1.1. その他の情報.....	11
1.2. クローズドシグナル.....	12
1.2.1 専門用語と意味	12
2. ライブチャート画面.....	13
2.1. 専門用語と意味.....	14
3. ポジション画面.....	17
3.1. 専門用語と意味.....	17
3.2. その他情報.....	19
参考(旧バージョンとの変更点).....	20

はじめに

新機能「セミオート」とは

現在の「オートFX」は、売買タイミングがプログラム化されたストラテジーを、お客様ご自身でポートフォリオにご選択いただき、ストラテジーのシグナルによって売買する自動取引システムです。

今回追加されたセミオート機能では、「ライブシグナル」画面に、オートFXのプラットフォーム上に登録されている全てのストラテジーからの売買情報がシグナルとして表示され、ストラテジーをポートフォリオに登録しなくても、シグナル1往復分のみトレードを行う事が可能です。

ストラテジーからシグナルが発生すると、そのシグナルは[Mirror]ボタンとして「ライブシグナル」画面に表示され、表示されたライブシグナル([Mirror]ボタン)をユーザーがクリックすると、そのシグナルは取引に反映され、ストラテジーによる売買が1往復分のみ発生します。オートFXではご利用の口座にストラテジーの売買を反映させる事を「ミラー」と呼びます。シグナルをミラーするかどうかの判断材料として、そのストラテジーを他の何人の利用者がミラーしているかの統計データ（ユーザー動向を示すセンチメント）を表示できる事も特徴の一つです。

また、今回の機能追加では、全ての通貨ペアのライブチャートを表示させるだけでなく、テクニカル指標やチャート分析ツールも提供しています。

※セミオート機能によるシグナルのミラーを行っても、1往復分のみの発生となるため、そのストラテジーはポートフォリオに追加されません。ストラテジーをポートフォリオに追加するには、別途ストラテジータブ下のスマートフィルタ、またはカスタムフィルタから追加を行う必要があります。

「ミラー」トレードの種類と方法：

- 1) スマートフィルタ、又はカスタムフィルタからご利用口座のポートフォリオに追加を行い、登録されたストラテジーが自動売買（ミラー）を行う方法。ストラテジーがポートフォリオに追加されている間は、一時停止などが行われるまで、常に取引がミラーされます。（今までのバージョンで搭載されていた機能となります。）
- 2) ライブシグナル画面から、[Mirror]ボタンをクリックし、1往復分の取引のみ自動売買（ミラー）を行う方法。新規追加されたセミオート機能となり、本マニュアルではこの機能を中心に説明させて頂いております。

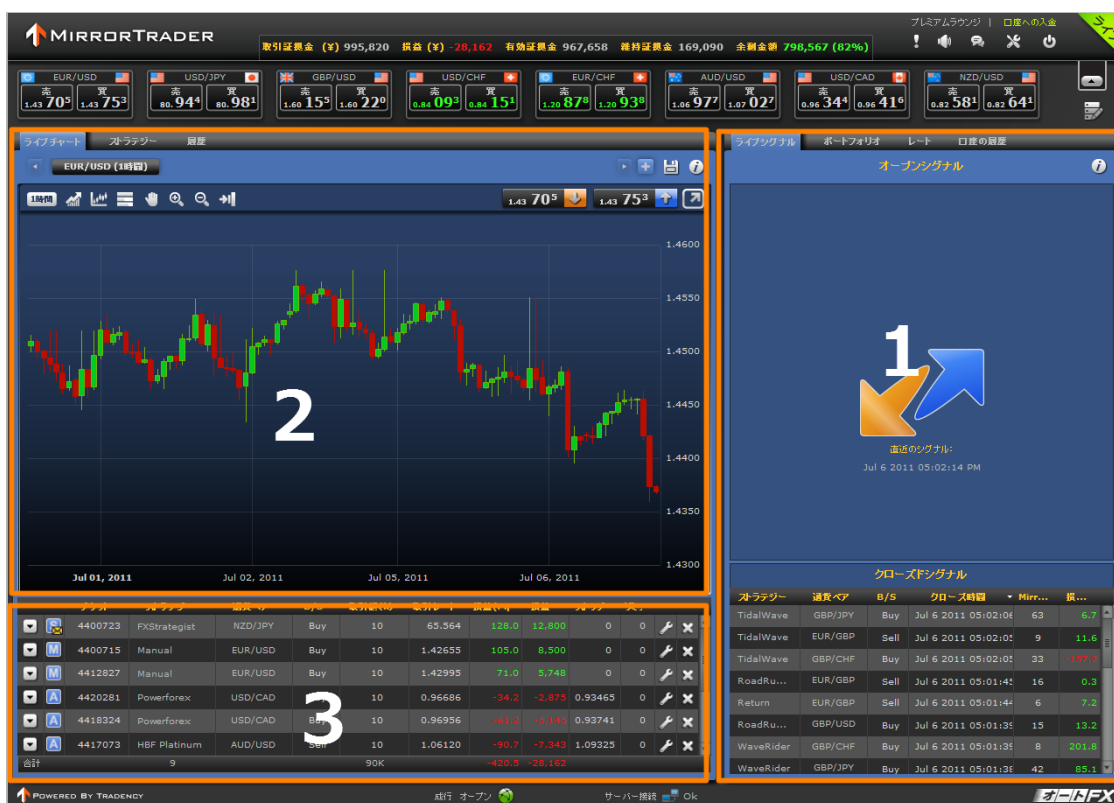
セミオート機能のメリット：

- ① トレーダーが最適なストラテジーを自由に選べます。
- ② リアルタイムでシグナルの流れを見ることができ、ミラーしたいシグナルを選べます。
- ③ シグナルごとに、成績が簡易表示されます。
- ④ ライブチャートとテクニカル指標が使用できます。
- ⑤ ストラテジーとユーザーのマーケットトレンドを見ることができます。

セミオート機能基本操作ガイド

画面内におけるセミオート機能使用方法に関する基本操作を解説します。

セミオートの画面構成



セミオート機能の画面には、次の3つのセクションがあります。

1. [ライブシグナル画面](#)
2. [ライブチャート画面](#)
3. [ポジション画面](#)

本ガイドでは、セミオート機能の特徴と使用するツールの解説を行います。セクションごとに分けて解説します。

1. ライブシグナル画面

1.1. オープンシグナル



オープンシグナル画面には、オート FX (MirrorTrader) 画面で使用されるストラテジーすべてのライブシグナルが表示されます。

ポートフォリオにストラテジーを追加しなくても、リアルタイムで表示されているシグナル (シグナルボックス) をミラー※1することが可能です。

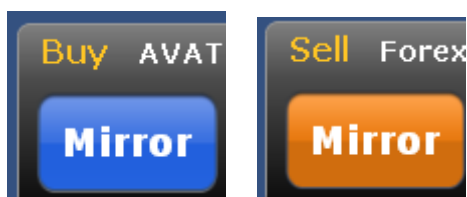
セミオート機能によるミラーを行うには、シグナルが画面に表示されてから、30 秒以内に「Mirror」ボタンをクリックする事により開始が可能となります。

シグナルボックスには、T スコア及び最新 30 日間のストラテジーの成績が表示され、損益曲線やグラフで確認できます。

※1 セミオート機能によるミラーは、シグナルが行う自動売買取引をご利用の口座に一時的に 1 シグナル分 (片道または往復分) のみ反映する方法となります。



『Buy』 / 『Sell』 項目 : 『買い』 注文、『売り』 注文を表します。



『Mirror』ボタン：セミオート機能によるシグナルのミラーが実行可能かの状態を表示します。『Mirror』ボタンが表示されているときは、シグナル（売買取引）のミラーを実行できます。ただし、シグナル項目は画面に表示されてから 30 秒以内にミラー（取引）しない場合、セミオート機能の時間切れとなり消えてしまいます。セミオート機能実行可能時間の終了 5 秒前から『Mirror』ボタンが点滅します。『Mirror』ボタンはシグナルボックス『買い』時には青色、『売り』時にはオレンジ色で表示されます。




【ノーエントリーサイン】

シグナルが表示されてから 30 秒以内にミラー（取引）しない場合（セミオート機能の時間切れとなった場合）、シグナルボックスにノーエントリーサインが表示され、シグナルをミラーすることが出来なくなります。



【ポートフォリオ登録済みサイン】

既にポートフォリオに登録されているストラテジーのオープンシグナルが出た場合は、シグナルボックスのストラテジーアイコンに  マークがでます。（セミオート機能によるミラー取引はできません。）



【ミラー済みサイン】

ユーザーがセミオート機能によりシグナルをミラーすると、シグナルボックスに自動的に☑マークに変わります。



『Mirror』ボタン：シグナルをミラーすると、ポップアップ画面（シグナルミラー画面）が起動し、取引額を設定（K=1,000 通貨単位、最少取引量=10 K）できます。セミオート機能によるシグナルミラー画面では、シグナルプロバイダーがクローズ（決済）シグナルを出した際、該当のポジションを自動的にクローズするのか、又はユーザーが手動でポジションをクローズするのかを選択できます。

自動的にシグナルプロバイダーによりポジションクローズを行う場合は、チェックボックスを✓がついたままの状態にします。

買 Tactico NZD/USD

口座 10009009005

取引額 10 (k)

▼ アドバンス

ストップ [] 0

リミット [] 0

ストラテジーがクローズシグナルを送った場合、ポジションをクローズする

キャンセル Mirror

注文発注の前に、「アドバンス」をクリックすることでオプション機能としてリミットやストップ（指値・逆指値）を設定できます。

※「ストラテジーがクローズシグナルを送った場合、ポジションをクローズする」に✓がついている場合は、ストラテジーがリミットやストップを設定した時に、以前に設定していたリミットやストップは上書きされますのでご注意ください。



- | | | |
|---|-------------------|---|
| ① | Sell/Buy | 売り又は買いの別を表示します。 |
| ② | ストラテジー | シグナルをオープンしたストラテジー名が表示されます。 |
| ③ | 通貨ペア | シグナルの通貨ペアが表示されています。クリックすると、その通貨ペアのチャートが表示されます。 |
| ④ | ミラー数 | 現在ミラーしている人数が表示されます。 |
| ⑤ | タイムフレーム | ストラテジーの成績グラフと過去の損益結果のグラフを計測している時間単位と幅。(タイムフレームは、30日間のみとなっており、変更はできません) |
| ⑥ | 損益 (Pips) | 過去 30 日間のストラテジーによって生成された損益の合計数値 |
| ⑦ | T-Score | トレーデンシー社独自のスコアリングが 1 ~10 の範囲で表示されます。スコアが 10 に近いほど高いスコアを意味し、ストラテジーのリスクとリターンが考慮された上で、現在マーケット時点でのストラテジーの適応能力を示します。

※ストラテジーによるトレードが 50 回未満の場合、評価する為の情報不足しているため、Tスコアはゼロとして表示されます。 |
| ⑧ | 最大ドローダウン | ストラテジーの最悪の負け取引をピップスで表したもの(純資産【+】から純資産【-】の最大の落下幅)が表示されています。 |
| ⑨ | 取引回数 | シグナルによって取引された回数(過去 30 日)が表示されます。 |
| ⑩ | タイムラインバー | セミオート機能によるミラー可能な残り時間がバーで表示されます。 |
| ⑪ | パフォーマンスグラフ (資産曲線) | 過去 30 日間のストラテジーの成績のグラフです。 |

1.1.1. その他の情報

- ① 新たにシグナルがオープンになったら、画面上のレートパネルの中に青、またはオレンジのバーが表示されます。バーをクリックすると、ライブシグナル画面が起動し、シグナルに関するデータを見ることができます。



1.2. クローズドシグナル

1.2.1 専門用語と意味

クローズドシグナル					
ストラテジー	通貨ペア	B/S	クローズ時間	Mirrored	損益(Pips)
Homeosta...	GBP/CHF	Buy	Jul 6 2011 0	4	24.8
AttilaFX-7	EUR/USD	Sell	Jul 6 2011 0	8	48.4
zhonghua	EUR/NZD	Buy	Jul 6 2011 0	4	-300.4
firebirds	EUR/JPY	Sell	Jul 6 2011 0	4	1.9

ストラテジー： ポジションをクローズにしたストラテジー名

通貨ペア： ポジションの通貨ペア

売買種別： Sell(売り)注文、Buy(買い)注文を表示

クローズ時間： ストラテジーが保有しているポジションをクローズしたときの日付と時刻（日本時間）

Mirrored： ミラーされた件数

損益(Pips)： そのトレードで得た利益、もしくは損失の数値を Pips で表示

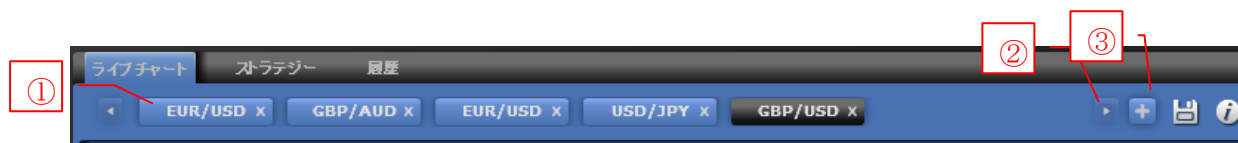
▲ ストラテジーの実績は、弊社オート FX の提示レートでは無く、オート FX の取引システムの提供元である「トレーデンシー社」および各シグナルプロバイダーが利用している市場実勢レートを元に計算されております。また、ストラテジーからシグナルが発生してからお客様の口座で実際に売買が行われるまでには多少の時間を要します。このため、お客様の口座の取引履歴とストラテジー上の成績及び取引時刻は一致しませんのでご注意ください。

2. ライブチャート画面



ライブチャート画面には3種類のグラフ（ローソク足、ラインチャート、バーチャート）が選択可能です。ライブチャートでは、ユーザーが選択した通貨ペアの変動をリアルタイムで見ることができます。更に、通貨ペアのレートをリアルタイムで見ながら、多くのチャート分析指標ツールを使ってチャートを分析できます。


2.1. 専門用語と意味



- ① 通貨ペアタブ：表示したい通貨ペアのライブチャートを選択することができます。別のチャートに画面を切り替えるには、見たいチャートの通貨ペアのタブをクリックしてください。
- ② 矢印ボタン：通貨ペアのタブが画面内に収まりきらない場合にクリックすると、タブがスクロールします。
- ③ プラス：このアイコンをクリックすると、新しい通貨ペアをチャートに追加し画面に表示できます。











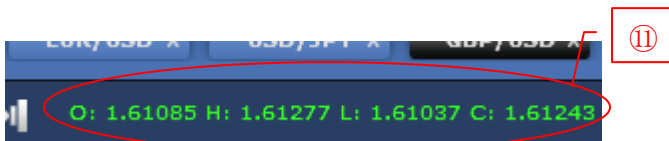
- ④ **1時間** タイムフレーム：チャート中のローソク足の一つ一つのバーが特定の時間フレームを表しています（ローソク足選択時）。タイムフレームアイコンをクリックすると、1分、5分、10分、30分、1時間、4時間、1日、1週間、1カ月のタイムフレーム表示に切り替えが可能です。

- ⑤ テクニカル分析指標：トレーダーが専門的にマーケット分析を行うための分析指標ツールです。

選択可能な分析指標は以下となります。(2011/07/04 現在)

1-day Rate-Of-change (ROC) of a triple Smooth EMA(TRI)	MACD
Absolute Price Oscillator (APO)	Minus Directional Indicator (MINUS_DI)
All Moving Average (MA)	Minus Directional Movement (Minus_DM)
ARON	Momentum (MOM)
Aroon Oscillator (ARONOSC)	Money Flow Index (MFI)
Average Directional Movement Index (ADX)	On Balance Volume (OBV)
Average Directional Movement Index Rating (ADXr)	Parabolic SAR
Average Price (AVGPRICE)	Percentage Price Oscillator (PPO)
Average True Range (ATR)	Plus Directional Indicator (PLUS_DI)
Balance Of Power (BOP)	Plus Directional Movement (PLUS_DM)
Bollinger Bands (BBANDS)	Rate of change (ROC)
Chaikin A/D Oscillator (ADOSC)	Relative Strength Index (RSI)
Chande Momentum Oscillator (CMO)	Simple Moving Average (SMA)
Commodity Channel Index (CCI)	Standard deviation (STDDEV)
Demarker (DEMA)	Triangular Moving Average (TRIMA)
Directional Movement Index (DX)	Triple Exponential Moving Average (TEMA)
Exponential Moving Average (EMA)	Weighted Moving Average (WMA)
Kaufman Adaptive Moving Average (KAMA)	Williams Percent Range (WILLR)

- ⑥  チャートタイプ: このアイコンをクリックすると、チャートタイプの変更が可能です。ローソク足、ラインチャート、バーチャートのいずれかに切り替えることができます。
- ⑦  センチメント: 特定の通貨ペアの統計データ（トレンド）を表示します。現在表示されている通貨ペアにおいて、他のトレーダーやストラテジーがどのような心理状態（センチメント）になっているかを参照することができます。
- ⑧  ドラッグ/ 十字ツール: チャート上でのドラッグまたは計測ができます。
- ⑨  右寄せ: このアイコンをクリックすると、直近のローソク足が表示されるように移動します。
- ⑩  グラフを拡大→: チャート画面をもっと広くするには、『グラフを拡大する』ボタンをクリックしてください。画面右上  または  アイコンをクリックすると、ノーマルビューに戻ります。



- ⑪ OHLC 数値: チャート上、カーソル位置の『オープン』、『高値』、『安値』、『クローズ』を表示します。

O - オープン時レート
H - タイムフレーム内の高値
L - タイムフレーム内の安値
C - クローズ時レート



- ⑫ 通貨レート: 通貨ペアの『買い』値段と『売り』値段。レートをクリックすると、ポジションを手動でオープンできます。

3. ポジション画面

オープンポジション画面では、保有中ポジションの様々な情報を表示します

3.1. 専門用語と意味

チケット	ストラテジー	通貨ペア	売買種別	取引額(K)	取引レート	損益(Pips)	損益	ストップ	残高
4391937	LZ3054399	GBP/CHF	Buy	10	1.36754	1.3	123	0	0

① ポジションタイプ: そのポジションがポートフォリオ上シグナルプロバイダーによって自動的にオープンにされたのか、セミオート機能によりシグナルがミラーされたのか、手動でオープンされたのかを区別します。

A: ポジションがポートフォリオ上のシグナルプロバイダーによって自動的にオープンされた事を表します。

S: ポジションがセミオート機能によってオープンされた事を表します。

M: ポジションがマニュアル（手動）によってオープンされた事を表します。

② チケット: 保有されたポジションに割り当てられた番号となります



③ ストラテジー: ストラテジー名。手動でポジションがオープンされた場合は、ストラテジー名は『Manual』となります。

④ 通貨ペア: トレードされた通貨ペア

⑤ 売買種別: 『買い』注文、『売り』注文の種別を Buy / Sell で表示します。

⑥ 取引額 (K): 保有ポジション数を、1,000 通貨単位で表示した数値

(例: 10K=10,000 通貨= 1 ロット)

- ⑦ 取引レート：ポジションがオープンした時のレート
- ⑧ 損益(Pips)：各オープンポジションの評価損益を Pips で表示しています。
- ⑨ 損益:通貨単位毎の評価損益
- ⑩ ストップ：ストップオーダー（逆指値）を設定したときのレートを表示しています。
- ⑪ リミット：リミットオーダー（指値）を設定したときのレートを表示しています。
- ⑫ 指値変更：このアイコンをクリックすると、ポジションに対するストップオーダーとリミットオーダーの数値を設定することが可能です。
- ⑬ クローズポジション：このアイコンをクリックすると、ポジションを手動でクローズすることが可能になります。

3.2. その他情報

- ① ストラテジーのシグナルをセミオート機能でミラーして、シグナルプロバイダーがシグナルをクローズした際は、封筒マークがSアイコンに追加されます。これはストラテジーが既にシグナルをクローズしたことを示します。



- ② オープンポジション画面の上部端をドラッグして、オープンポジション画面の拡大、縮小が可能です。(オープンポジション画面を大きくすると、ライブチャート画面が小さくなり、またライブチャート画面を大きくするとオープンポジション画面が小さくなります)



- ③ シグナルプロバイダーによってミラーしたポジションをマニュアルにてクローズした場合は、シグナルプロバイダーのクローズオーダーで、売買が行われることはありません。

参考(旧バージョンとの変更点)

この度の新機能追加により、画面構成が一部変更されました。主な変更点は以下になります。

I. ストラテジー検索画面

〈変更前〉






画面上部、レートパネル下の一番左部分に[ストラテジー検索]タブとして位置

〈変更後〉



画面上部、レートパネル下の中央部分に[ストラテジー]タブとして位置

スマートフィルタ、カスタムフィルタ、ウォッチリストがアイコンに変更

- ・・・スマートフィルタ
- ・・・カスタムフィルタ
- ・・・ウォッチリスト

II. ポジション情報

<変更前>



オープンポジション・注文・クローズポジション画面は、[ポジション]タブ下に別々に位置

<変更後>



オープンポジション・注文画面は、[ライブチャート]下に1つの画面として位置



クローズポジション画面は[履歴]タブに位置

III. 口座情報

<変更前>



口座情報は、画面上部に青色で表示

<変更後>



口座情報は、黄色で表示。[余剰金額]欄に余剰金率(余剰金額÷有効証拠金 x100)を表示

IV. 用語・サービス名について

- ・「MirrorTrader」は開発元であるトレーデンシー社における製品名です。今回のバージョンアップより、トレーデンシー社により命名され、取引画面上にそのロゴが表示される仕様となりました。
- ・「オートFX」は株式会社 FXトレード・フィナンシャル(以下、当社という)におけるサービス名です。当社取引説明書、注意事項、MirrorTrader に関するマニュアル、ホームページ上の告知など、本プラットフォーム(MirrorTrader)における内容につきましては、今まで通り「オートFX」としてご案内させていただきます。

▲ 【オートFXにおける重要事項】

・【オートFX】は、ご自身で数ある売買ストラテジーから選択・設定した内容に基づいて自動売買を行うことに利用できるツールです。（以下【オートFX】を当ツールという。）

・当ツールは、上記に示したツールとしての利用提供を目的としており、金融商品の投資勧誘を目的としたものではなく、又将来の運用利益を保証するものではありません。

・当ツールは、FXトレード・フィナンシャルが正確性・確実性を期すよう努めておりますが、完全性を保証するものではありません。（また、予告なしに情報・内容を変更することがありますのでご注意ください。）

・当ツールの利用によって生じた損害（パソコンやネットワークに生じた損害を含み、損害の種類を問わない）やその修理費用等に関して、FXトレード・フィナンシャルは、一切責任を負いませんのでご了承くださいませようお願い申し上げます。

・当ツールはシステム提供者より当社が提供を受け、お客様に提供している商品のため、システム提供者及びFXトレード・フィナンシャルが本商品の提供を休止又は廃止した場合にはご利用を継続できなくなります。この場合、当ツールはご利用できなくなりますのでご注意ください。当ツールは、システム提供者の判断により利用されていない個々のストラテジーが削除されることがあります。

・当ツールにおいて、お客様は、インディ・パ株式会社※（投資助言・代理業関東財務局長（金商）第 2333 号。以下「同社」という。）の「オートFXプレミアムラウンジ利用規約」にご同意頂くことで、同社が提供する情報サイト「オートFXプレミアムラウンジ」にアクセスし、当該サイトに掲載されている情報等を無料で入手することができます。しかし、それらはお客様が自ら投資判断を行う一助となることのみを目的とするものであって、当社は直接的か間接的かわらず、お客様に対してアドバイスを提供するものではありません。したがって、その正確性もしくは信頼性について一切責任を負いません。